

# Weekly コラム

令和 6 年 3 月 19 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会)

Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

## 活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

## 黄色のカーテン

今年も黄砂のシーズンになってきました。黄砂は今更説明するまでもなく、洗濯物に付着したり目に入ったりするものという認識が一般的だと思いますが、それよりも存外奥深いものだと言えそうです。

そもそも黄砂とは、中国やモンゴルのタクラマカン砂漠やゴビ砂漠、黄砂高原といった東アジア内陸部の乾燥地域の砂塵が偏西風によって上空に巻き上げられ、広範囲に飛散する砂のことです。主にアジア圏で発生することから、アジアン・ダストとも呼ばれています。黄砂は中国大陸や日本列島などのアジアだけでなく、全地球規模で環境に影響を与えています。太平洋を横断してハワイやアメリカ大陸まで飛来したり、大西洋を越えて地球を何周も回ったりすることがあります。グリーンランドの氷床からも確認されたこともあります。

黄砂の巻き上げられて粒子のうち最も細かいものは、地上に落ちることはなく長期間、大気中に浮遊します。これらの微粒子は雨粒の核となるため、黄砂の発生は雨量の増減など全世界のお天気にも関与していると考えられています。一般に大気中に浮遊する微粒子はエアロゾルと呼ばれていますが、黄砂もその一部を構成しています。

エアロゾルには太陽光を反射して大気を冷やす効果があり、日傘効果と呼ばれています。火山の大噴火によって発生した大量の火山灰の粒子によって、地球規模の寒冷化が起きたこともありました。その一方で、太陽光を吸収して大気中に熱を留める効果もあります。

例えば、氷雪地帯に黄砂が堆積しますと太陽光を吸収しやすくなります。このように相反する機能のうち、反射と吸収のどちらが勝るかによって、地球の温暖化か寒冷化に関わってくることになります。そのどちらに振れるかは、大気中の黄砂の全量や分布、供給される機関や時期、気象条件などによりますが、まだ長期的な予測を行うまでには至っておりません。また、海洋に落下した黄砂は鉄分などのミネラルをプランクトンに供給します。報告では黄砂の多い年に南太平洋ペルー沖で海水面の温度が上昇するエルニーニョ現象が多く発生するとのことでした。

天候リスクは年々、夏冬関係なく拡大している傾向にあると思いますが、今年一年の天候を占ううえでも、黄砂の状況がどうであるか確認されるのも良いのではないのでしょうか。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。